

みつぎ便り

137号
2月号

板橋区役所みどりと公園課の花づくりグループと
エコポリスセンターの環境観察員地域自主活動グループに
所属しているボランティア団体「見次の会」です

平成31年2月1日 https://itbs-ecopo.jp/environsurvey_report/



ストック

暦の上では大寒を迎えてこの冬は近年にない寒さが続きます。でも、たまの暖かい日に見次公園を歩いてみると、空は澄み、葉が落ちた木々には野鳥の声も聞かれ、園児たちが遊ぶ元気な声が響き、池には鴨が悠然と泳いでおり、ちぢこまった背筋も伸びるような気がしてきます。

近くの花壇には色とりどりの花が冷気の中咲いています。中でも目立つのが背高ノックのストックでしょうか。ポートハウスの近くの花壇で見ることがで

きます。花色は赤、白、紫、クリーム等があり、和名はアラセイトウと言います。ストックは英語ですが茎、幹の意味で、しつかりした茎のうえに花は咲いています。原産地は地中海北岸地方でアブラナ科の一年草です。「永遠の美」、「愛情の絆」が花言葉としてあります。

春が早く訪れることが待たれます。梅の開花の知らせも届いています。池の端に立つ柳が緑に衣替える時を心待ちにしましょう。

(重)

シダ植物

先月には、関東地方に久しぶりの大雪が降り公園も一面銀世界となりました。公園の紅梅も蕾がふくらんで開花しそうですが、寒さで遅れそうです。このような、冬の寒さの中でも青々と緑の色を保っているシダ植物が多く見られます。今回は花も咲かず実もならないシダ植物の仲間を紹介します。

シダ植物の仲間というと、皆さんご存じのワラビ、ゼンマイ、ウラボシ、ヘゴ、シノブなどの他、盆栽によく見られるトクサ、



ヒバなど観葉植物として楽しめるものなど、たくさん種類があります。

コケ、シダは地味な植物ですが、恐竜が地球を闊歩していた時代以前から今日まで延々と生き続け進化してきました。その種類はたいへん多く、公園の色々な場所、特に半日陰の比較的湿り気の多い所などを探すと、色々な種類のシダ植物が見つかります。

観葉植物の一員として、シダ植物をリビングなどに飾り、癒し効果を期待してはいかがでしょうか。

(圭)